

担癌モデルマウス (CDX・PDX model)

抗腫瘍薬等の開発や腫瘍に関する基礎研究に必要な担癌マウスを作製し、抗腫瘍薬のスクリーニングを行います。ご要望により、担癌マウスを委託者様の希望するラボへ移送致します。

使用動物

★Xenograft model, PDX model

- ・ BALB/cSlc-*nu/nu* (ヌードマウス)
- ・ BRJ (高度免疫不全マウス)
- ・ C.B-17/lcrHsd-*Prkdc^{scid}* (scidマウス)
- ・ KSN/Slc

★Syngeneic model

- ・ 各腫瘍細胞由来系統

業務概要

細胞もしくは腫瘍
授受

微生物汚染陰性の細胞を受領。検査未実施または結果不明の場合、試験開始前に検査実施。



生着性確認試験
・ 細胞培養
・ 動物へ移植

適切なマウスを用いて生着性確認
(委託者様のご希望・ご指示による)



生着性確認試験
結果検討

委託者様にて、結果を確認し担癌マウス作製実施の可否を判断



担癌マウス作製
・ 細胞培養
・ 動物へ移植

移植匹数は委託者様よりご指示を頂く
移植後の経過は随時報告



受託試験

弊社ラボにて抗腫瘍試験等の実施

動物納品

出荷時、微生物モニタリング実施

BALB/cSlc-*nu/nu*マウスの移植例

